Yamato

デジタル式上皿自動はかり

PDS-200N/2000N

取扱説明書

ご使用の前にこの取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお使いください。
また、この取扱説明書を大切に保管ください。

保　証　書

この保証書は、保証書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。
お買上げ日から下記期間中故障が発生した場合は、この保証書をご提示のうえ、
お買上げの販売店に修理をご依頼ください。

品　　名	PDS-200N/2000N
保証期間	お買い上げ日より1年間
製造番号	
お買上げ日	年　　月　　日
お客様	お名前　　様 ご住所　〒 TEL　　－　　－
販売店	店名・ご住所　〒 TEL　　－　　－

［無料保証規定］

1. 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書きにしたがった正常な使用状態で故障した場合は表記の期間無料で修理いたします。
2. 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、本保証書をご持参のうえ、お買上げの販売店に修理をご依頼ください。
3. ご贈答などで本保証書に記入のお買上げ販売店に修理をご依頼できない場合は、弊社にご相談ください。
4. 保証期間内でも次の場合は有料修理になります。
   - 使用上の不注意、過失などによる不具合及び不当な修理や改造による故障及び損傷。
   - お買上げ後の落下などによる故障及び損傷。
   - 火災、地震、水害、落雷、ガス害、塩害などの天災、公害や異常電圧による故障及び損傷。
   - 正常に動作していると認められるにもかかわらず、更に改善を要求された場合。
   - 本保証書の提示がない場合。
   - 本保証書に製造番号、お買上げ日、お客様名、販売店名の記入がない場合や字句を書き替えられた場合。
   - 消耗部品の損傷。
   - 故障の原因が本器以外に起因した場合。
5. 本保証書は日本国内においてのみ有効です。
6. 本保証書は再発行いたしませんので紛失しないように大切に保管してください。

● 本保証書は、記載されている期間・条件のもとに、無料修理をお約束するものです。
したがって、本保証書によりお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

信頼・技術・創造
大和製衡株式会社

本社営業	〒673-8688	兵庫県明石市茶園場町5番22号	TEL.078-918-6540
東日本支店	〒105-0013	東京都港区浜松町1丁目22番5号	住友生命浜松町ビル4階 TEL.03-5776-3123
中日本支店	〒460-0008	名古屋市中区栄5丁目27番14号	明日生命名古屋栄ビル5階 TEL.052-238-5731
札幌営業所	〒060-0052	札幌市中央区南二条東1丁目1番地14	住友生命札幌中央ビル8階 TEL.011-219-8355
千葉営業所	〒264-0025	千葉市若葉区都賀4丁目8番18号	ショー・エム都賀1階 TEL.043-214-3920
九州営業所	〒812-0018	福岡市博多区住吉4丁目3番2号	博多エイトビル1階 TEL.092-471-1921

0608Ma

安全に正しくお使いいただくために

ご使用前にこの「安全に正しくお使いいただくために」をよくお読みいただき、正しくお使いください。
この「安全に正しくお使いいただくために」は、安全にお使いいただき、危害や財産の損害を防止するためのものです。
また、本取扱説明書は大切に保管してください。

●表示と意味については次のように定義しています。

⚠危険	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険の恐れがある内容を示しています。
⚠警告	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負ったり財産の損害を受ける恐れがある内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される、及び物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

⃠（禁止）	してはいけないことを表しています。	❗（強制）	しなければならないことを表しています。

● この製品のご使用前に以下の各“危険”、“警告”、“注意”事項をよくお読みいただき、理解し遵守してください。

⚠危険

- ❗ **煙が出ている、変な臭いがする場合は、ただちに使用を中止してください。**
  異常状態で使用すると、火災の原因となります。
  注意してすぐに乾電池・ACアダプタをはかりから抜いて煙が出なくなるのを確認してご購入先に修理をご依頼ください。

⚠警告

- ⃠ **不安定な場所で使用しない。**
  傾いたりしていると転倒して思わぬ事故になる恐れがあります。台の上に置いて使用する場合は特に安全を確認して使用してください。
- ⃠ **載皿を持って持ち上げない。**
  載皿が外れてはかりが人の足の上等に落下し、負傷する恐れがあります。
- ⃠ **はかりの隙間、穴等に指を入れない。**
  ケガ、故障の原因になります。
- ⃠ **破損した表示管内部から出た液体を口に入れない。**
  毒性がありますから、あやまって小さなお子様が口に入れないように特にご注意ください。
- ⃠ **はかり本体裏側のスイッチを金属製の物で触れない。**
  ケガ、故障の原因になります。

⚠注意

- ⃠ **指定以外の電池を使用しない。**
  電池の破裂。液もれにより火災、ケガ、汚損の原因になります。
- ⃠ **電池を火や水の中に入れたり加熱させたりしない。**
  破裂する可能性があります。
- ❗ **電池の極性は指示通りに装着してください。**
  液もれ、破裂する可能性があります。
- ⃠ **電池をなめたり口に入れない。**
  電池を小さなお子様の手の届くところに置かないでください。
- ⃠ **電池が切れたまま放置しない。**
  電池が液もれして内部が腐食する場合があります。
- ⃠ **取引証明には使用しない。**
  品物の取引や重さを証明する計量には使用しないでください。これらの行為は法律で禁止されています。
- ⃠ **本器を落とさない。**
  故障の原因になります。

使用上の注意とお願い

● 故障の原因

(1) 表示部、キー部を爪、先の尖った物で押さないでください。
(2) はかりの持ち運びや移動の際は、必ずはかりの下部ベースを両手で持って持ち上げてください。
(3) 過度の衝撃や振動を与えないでください。
(4) はかりの上に物を落としたり、飛び乗ったり、はかりを落下させたりしないでください。
(5) 本器は水洗いできません。水または中性洗剤を含ませた布で拭いた後にカラ拭きしてください。
シンナー・ベンゼン・アルコール等では拭かないでください。
(6) 一切の分解、改造はしないでください。内部部品で手等を負傷する危険があります。
(7) 乾電池交換時以外、はかりを上下逆に（載皿を下に）しないでください。

● 計量不良の原因

(1) 火気・蒸気の近く、直射日光や冷暖房機の風が当たる場所で使用しないでください。
(2) 湿気の多いところや水のかかるところでは使用しないでください。
(3) 過度の衝撃や振動及び電磁波が発生する機器類（電子レンジ・携帯電話等）の近くには設置しないでください。
(4) 荷重に充分耐えられる水平で安定した場所で使用してください。
(5) 指定の使用環境にて使用してください。（使用環境／0℃～40℃）
また、急激な温度変化を与えないでください。

● 始業時点検のお願い

始業時の点検、質量チェック、定期的な校正（使用前の校正）を行ってください。

● 乾電池について

(1) 電池切れサインが表示されたら速やかに乾電池を取り替えてください。
電池交換は、6本全て新しい電池に交換してください。古い乾電池が混じると液もれしたり、極端に電池の寿命が短くなります。
(2) 乾電池の交換の際は、極性（＋、－）を表示の通りに装着してください。間違った場合は故障の原因になります。
(3) 長期間（約1ヶ月以上）使用しない場合は、乾電池をはかりから取り外してください。乾電池が液もれし、はかり内部が腐食する場合があります。

● 設置場所について

はかりを使用するときは、必ず水平に置いてください。水平でないと正しい計量ができません。また、がたつきがあっても正しい計量ができません。
(1) 傾いた床には置かないでください。
(2) じゅうたんなど柔らかい場所には置かないでください。

● 保管場所について

(1) 高温／多湿の場所、長時間直射日光の当たる場所での保管はさけてください。
また、周辺の温度変化が激しいと内部結露によって作動しなくなる場合があります。
本器は精密な電子機器のため、衝撃や振動の加わる場所、または加わりやすい場所での保管はさけてください。
(2)

● 廃棄について

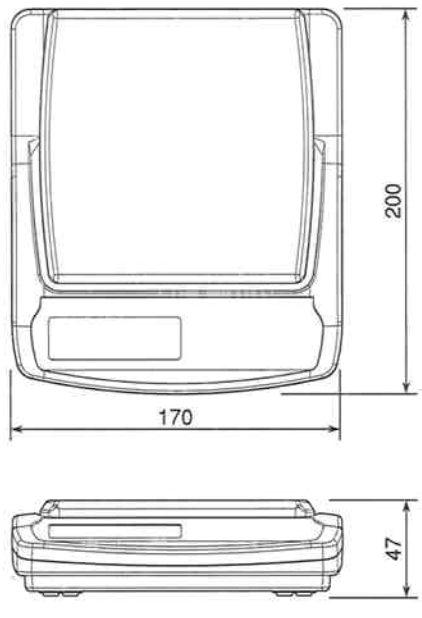
(1) 本はかりを廃棄する場合
本はかりは、産業廃棄物（燃えないゴミ）となります。
廃棄方法については、各自治体で定められている廃棄要領に従って、正しく廃棄してください。
(2) 使用済み乾電池を廃棄する場合
使用済み乾電池は電極にセロファンテープを貼り（ショートすると危険なため）、各自治体で定められている廃棄要領に従って、正しく廃棄してください。

仕　様

品番	PDS-200N	PDS-2000N
ひょう量	200g	2000g
目量	0.1g	1g
検定	検定外（取引証明以外用）	
計量方式	電気抵抗線式ロードセル	
表示分解能	1／2000	
直線性	1／2000	
再現性	1／2000	
本体サイズ	170W×200D×47Hmm	
載せ皿サイズ	140W×140Dmm	
製品質量	本体（電池不含）　480g SUS載皿　105g	
スパン温度ドリフト	150ppm／℃（typ.）	
電源	単3乾電池×6本（別売）	
電池寿命	約150時間（マンガン電池使用時 但し環境により異なります。）	
使用温度範囲	0℃～40℃	
オプション	ACアダプタ、ステンレス製載皿	
表示方式	LCD　数字サイズ：W6×H14mm	
表示内容	零点サイン、風袋引き中サイン、電池切れサイン、マイナスサイン	
機能	零リセット、風袋引き、オートオフ、重力補正、計数機能	

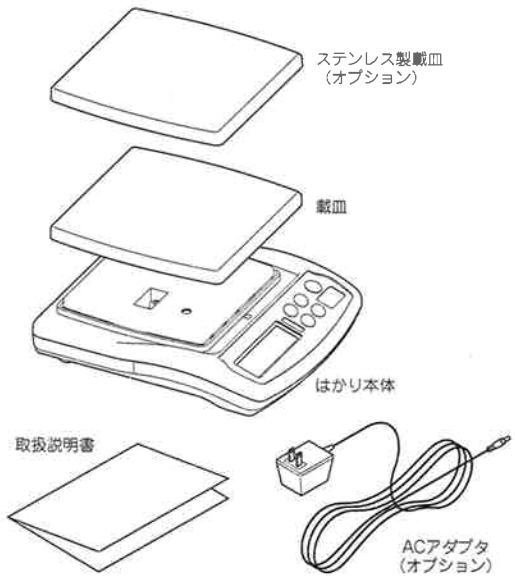
製品の外観／仕様につきましては改良のため予告なしに変更することがあります。

外観寸法

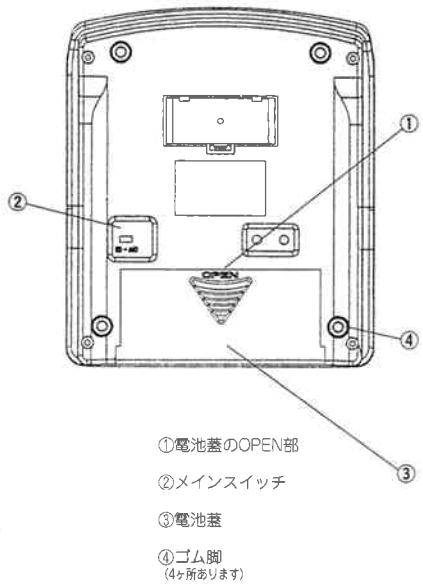


1.各部の名称

製品の構成



はかり裏面



①電池蓋のOPEN部

②メインスイッチ

③電池蓋

④ゴム脚
（4ヶ所あります）

キー操作部

ON/OFF　電源をオン／オフするときに使用します。

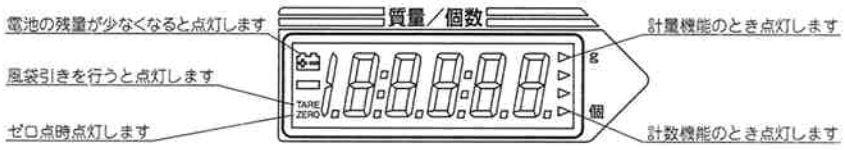
零　ゼロ点を合わせるときに使います。
設定値を変更するときに使います。

風袋　風袋引きするときに使います。
設定値を変更するときに使います。

個数　計数モードで個数の設定に使います。
設定値を変更するときに使います。

モード　計量機能と計数機能を切り替えるときに使用します。
設定値を変更するときに使います。

表示部



2.ご使用の前に

2-1 電池またはACアダプタをセットしてください。

● 電池を使用の場合

1. メインスイッチ②がOFFであることを確認し、電池蓋のOPEN部を押しながらスライドさせ、蓋を開けます。
2. 電池の極性（＋、－）は電池ボックス内の表示通りの向きに正しく装着してください。
   向きを間違えると、故障の原因になります。
3. 電池蓋を閉じ、ツメがしっかりと止まっていることを確認してください。
4. 電池を入れた後にメインスイッチ②をONにします。

● ACアダプタ（オプション）を使用の場合

1. ACアダプタのプラグをジャックにしっかりと差し込みます。
2. ACアダプタは必ず専用のものを使用してください。
   異なったものを使用すると、故障の原因になります。

注意
1.はかりを裏返した際、無理な力がかからないようにしてください。落としたり無理な力をかけると故障の原因になります。
2.はかり本体と載皿のあいだに異物などがあると正しい計量ができません。ご使用になる前に異物などをとり除いてください。
3.メインスイッチ②をOFFにするときは、はかりを裏返さずに操作してください。このときに載皿に負荷をかけない状態でスイッチをOFFにしてください。

2-2 使用地域変更について

本計量器を初めてご使用になる場合、使用地域別に重力加速度を補正する必要がございます。補正を行わない場合には、正しい計量が出来ないこともありますので、必ず以下の手順で補正を行ってから計量作業を始めてください。
使用地域別の重力加速度については、「使用地域別の設定値」をご参照ください。
尚、本計量器は、工場出荷時には、分類5の近畿地区に設定しておりますので、分類5の東海、北陸、近畿、中国、四国地域で、本計量器をご使用のお客様につきましては、設定を変更する必要はございません。

設定値変更方法

・本計量器は出荷時の設定値は9.798（兵庫県）に設定されています。例えば、ご使用になる地域が茨城県の場合、地域と設定値表より設定値が“9.799”となりますので“G9.799”に変更してください。

・次回使用するときからは使用地域の設定値の変更は必要ありませんので、電源を入れてそのままご使用ください。
・一度設定値の変更を行ったはかりを設定値が異なる地域で使用する場合、再度使用地域に対応した設定値への変更が必要になります。

操作手順	表示内容
① はかり裏面のメインスイッチがONになっていることを確認してください。	
② ON/OFF キーを押して電源を切ります。	
③ 風袋 キーを押しながら ON/OFF キーを押し続けると、使用地域変更モードになります。 風袋 キーと ON/OFF キーを離します。	G9.798
④ 零 キーを押すと、点滅している数字が1減ります。	
⑤ 風袋 キーを押すと、点滅している数字が1増えます。	
⑥ 個数 キーを押すと、点滅している桁が、右へ移動します。④⑤⑥の操作を繰り返して、ご使用地域の設定を行ってください。	
⑦ モード キーを押して、設定値を決定します。表示が“PASS”に変われば設定終わりです。	PASS

電源をオフにします。電源を入れるとご使用になれます。

補足：使用地域の設定範囲は9.772≦設定値≦9.829です。
この範囲を超える設定は出来ません。

地域と設定値表

分類	地域名	都道府県	設定値
1	北海道地方	北海道	9.805
2	東北地方	青森県、岩手県、秋田県、宮城県、山形県	9.802
		福島県	9.800
3	新潟･北関東地方	新潟県、茨城県、栃木県、群馬県	9.799
4	関東甲信地方（茨城・栃木県を除く）	東京都、神奈川県、群馬県、埼玉県、千葉県、山梨県、長野県	9.797
5	東海・北陸・近畿・中国・四国地方	福井県、富山県、石川県（北陸３県） 静岡県、岐阜県、愛知県、三重県（東海４県） 大阪府、和歌山県、奈良県、滋賀県、京都府、兵庫県（近畿２府４県） 山口県、岡山県、鳥取県、広島県、島根県（中国５県） 香川県、愛媛県、徳島県、高知県（四国４県）	9.798
6	九州地方	長崎県、福岡県、佐賀県、熊本県、宮崎県、大分県、鹿児島県（薩摩・大隅地方に限る）	9.796
7	南西諸島地方	鹿児島県（薩摩・大隅地方を除く）、沖縄県	9.792

2-3 オートオフ機能の変更について

本計量器は、電池の消耗を防止するためにオートオフ機能を搭載しております。本計量器をある一定時間ご使用にならない場合には、電源が自動的に切れます。
ご使用に合わせて、オートオフ機能無し、或いは1分後、5分後、10分後、20分後にオートオフが働くように設定出来ます。

操作手順	表示内容
① ON/OFF キーを押して電源を切ります。	
② 零 キーを押しながら ON/OFF キーを押し続けると、オートオフ時間の設定モードになります。 零 キーと ON/OFF キーを離します。 現在設定されている値を表示します。	AoF 10
③ 風袋 キーを押す毎に、Aof20、Aof00、Aof01、Aof05、Aof10と変わります。	AoF20
④ モード キーを押すと、設定値が決定されます。	AoF20
表示が“PASS”に変われば設定完了です。	PASS

⑤ 電源をオフします。電源を入れるとご使用になれます。

オートオフ時間の設定
Aof00：オートオフ機能無し
Aof01：１分後にオートオフ
Aof05：５分後にオートオフ
Aof10：10分後にオートオフ
Aof20：20分後にオートオフ

3.ご使用について

3-1 計量方法について（ひょう量200.0gの場合）

操作手順	表示内容
① ON/OFF キーを押した後、	
	表示となり
	UEr.XX と表示した後
	0.0 と表示します。
② ゼロ点がずれて0.0と表示しない場合 零 キーを押してください。	0.5
③ 0.0を表示します。ZEROサインが点灯します。	0.0
④ 計量してください。	
⑤ ON/OFF キーを押してください。電源がオフします。	

3-2 風袋引き計量（ワンタッチ風袋引き）の方法について（ひょう量200.0gの場合）

トレーなど（風袋）の質量を引いて計量する場合に使用する方法です。

注意：
風袋引きを行うと計量出来る範囲が少なくなります。
例えば50.0gの風袋引きをすると、150.0gまでしか計量出来ません。
風袋は載皿からはみ出さないように載せてください。
はかり本体や、作業台に風袋が触れていると正確な計量が出来ません。

操作手順	表示内容
① 電源をオンし、0.0を表示していることを確認しトレーなど（風袋）を載せます。	50.0
② 風袋 キーを押します。風袋引き中サイン（TARE）が点灯し、0.0表示になります。（次に風袋に被計量物を載せると風袋を除いた正味重量を表示します。）	0.0

風袋引きの解除

① トレーなど（風袋）を載せずに 風袋 キーを押すと、風袋引き中サイン（TARE）が消えて、0.0を表示し、ZEROサインが点灯します。	50.0 0.0

3-3 計数方法について

注意：1個当たりの質量が目量未満になると、正確な計数が出来ません。

操作手順	表示内容
① ON/OFF キーを押して電源を入れ、モード キーを押すと個サインが点灯します。	0
② 個数 キーを押した後、サンプル個数を選択します。サンプル個数は、10、20、50、100、200から、選びます。（右の絵はサンプル個数が20個の場合です）	C 20
③ 載皿に、サンプル個数分の被計量物を載せて モード キーを押すとサンプル個数を表示します。	20
④ サンプルの被計量物をおろして“0”になったことを確認してから被計量物を載せると、個数表示をします。（右の絵は、被計量物が153個であることを示しています。）	153

補足：
計数モードでも、風袋引きおよび零リセット機能は有効です。
ZEROサイン、およびTAREサインが点灯します。

4.校正方法について

使用地域の設定が完了しますと、本計量器をご使用いただけます。尚、本計量器を正しくご使用いただく為に、定期的に分銅による校正をお勧めします。（但し、分銅が無い場合には、校正はできません）校正の手順につきましては、以下の通りです。

◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇

操作手順 1.	表示内容
① ON/OFF キーを押して電源を切ります。	
② モード キーを押しながら ON/OFF キーを押し続けると、表示が全て点灯して調整モードになります。 モード キーと ON/OFF キーを離します。	
③ 載皿に何も載せずに モード キーを押すと、SPn と表示し、その後ひょう量の値を表示します。	SPn
④ 表示値が、ひょう量値と合っているか確認してください。 （ひょう量200gの場合）	00200
（ひょう量2000gの場合）	02000
⑤ 載皿にひょう量分の分銅（200g又は2000g）を載せて モード キーを押します。表示が“－－－－－”から“PASS”に変われば校正は完了です。	-----
	PASS
⑥ 電源をオフします。	
⑦ ON/OFF キーを押して電源を入れるとご使用になれます。校正後に分銅を載せて分銅と表示値が正しいことを確認してください。	

5.エラー表示・その他

5-1 エラー表示

以下のような表示が出たときは、エラー表示です。
下記のように対処してください。

・質量測定不能のエラー

-----	計量出来る上限を超えています。載皿から被計量物をおろしてください。
-----	計量出来る下限未満です。ZEROキーを押してください。
---HH	載皿の上に何も載せないで電源を入れ直してください。
---LL	載皿にものが触れていないか確認して電源を入れ直してください。
----H	ゼロ調整範囲を超えています。載皿の上に何も載せないでZEROキーを押してください。
----L	載皿にものが触れていないか確認して電源を入れ直してください。

・電池残量不足のエラー

	電池の残量が少なくなりました。新しい電池と交換してください。

・校正操作でのエラー

Err C	スパン調整（校正）の異常です。校正をし直してください。

・使用地区変更操作でのエラー

Err G	使用地区変更の異常です。設定値を確認してください。

5-2 こんなときは

故障かな？と思ったら

こんなとき	対処のしかた
ON/OFF キーを押しても表示がつかない。	メインスイッチをONにしてください。
キーが働かなくなった。	メインスイッチをOFFにしてからONにしてください。